

令和3年度 学校関係者評価

都城看護専門学校 医療専門課程

I	教育目的	・令和5年度のカリキュラム改正に向けて検討し、現在のニーズをもとに、よりよい学校運営ができるようなカリキュラムにしてほしい。
II	教育目標	・令和5年度のカリキュラム改正に向けて検討し、学生に伝わりやすい教育目標の検討をしてほしい。
III	教育課程の活動 経営者	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価でさまざまな問題点や改善点が抽出されているため、教員間で協力して改善努力をしてほしい。 ・コロナ禍で、オンライン授業など学生の学習環境を整えて教育ができていた。今後も引き続き対応してほしい。 ・コロナ禍で臨地実習の調整が大変で学内実習になった分野もあるようだが、今後も引き続き対応してほしい。
IV	教授・学習 評価過程	<ul style="list-style-type: none"> ・講義アンケートを活用して、教授方法の改善に努めてほしい。 ・学生満足度調査から、指導の統一性が必要とあるため一貫した指導方法の検討をしてほしい。 ・コロナ禍でオンライン授業の対応や講義の工夫ができています。
V	経営・管理 過程	<ul style="list-style-type: none"> ・健全に管理できている。 ・財政確保が厳しい状況が続いている。 ・今後もオンライン授業など、個人情報の取り扱いに留意してほしい。
VI	入学	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、オープンキャンパスや夜間のオープンキャンパスを充実させてほしい。 ・新型コロナウイルスの感染対策に配慮し、イベントなどの開催されていた。
VII	進路卒業 学業	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援は、適宜行われていた。 ・卒業後の学生の状況を確認できる働きかけの検討が必要である。
VIII	国際 地域 交流 社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流活動がないため検討し活動をしてほしい。 ・広報活動を継続してほしい。ホームページを充実させていく必要がある。
IX	研究	・教育者として予算確保して研究活動をしてほしい。